

佳作

## 道に迷ったらドーチカへ

ひかり(ペンネーム)様

十数年前私は就活中に道に迷ってしまった。大切な面接に間に合わない。焦りに焦り、目の間の地下街に飛び込んだ。それが、ドーチカだった。降りてすぐの飲食店の店員に「〇〇ビルに行きたいんですが?」と聞くと、顔を真っ青にしていたであろう私に、お茶を出してくれて優しい笑顔で「〇番出口出て、まっすぐ30メートル行ったらあるよ、今後は道に迷ったらドーチカを通るといいよ」と教えてくれた。ドーチカの温かさに触れ、落ち着きを取り戻し面接に行くことができた。その後、無事就職することが出来た。三年前、本町へ転勤となった。朝夕の通勤は地下鉄をつかわず、あえてドーチカを歩いている。仕事で悩んでいる時は、なおさらゆっくりと歩く。ドーチカの温かい笑顔が私を包み初心に戻れる。あの時聞いた「道に迷ったらドーチカを通るといいよ」という言葉は人生の道も意味していると現在は思う。皆もドーチカの温かさを感じながら「道」を歩いてほしい。